

大型砕氷客船カピタン・フレブニコフ号で航く

完全制覇! 北西航路探検クルーズ 18日間

大型砕氷船による北西航路探検クルーズでは、驚くほど美しい極北の原野やワイルドライフ、北極の文化を存分に満喫いただけます。クジラやアザラシ、ホッキョクグマ、海鳥など多くのワイルドライフとの遭遇。カナダのイヌイットやロシアのユピックそしてチュクチなどの先住民族との出会い。息をのむような絶景や先人が残した遺跡など探検の歴史を垣間見ます。浪漫あふれる北極旅行&クルーズは、驚異と感動の世界です。

探検クルーズのハイライト

- カナダ北極からベーリング海峡を越えてロシアに到達する究極の北西航路探検クルーズです。
- 北極探検初期の遺跡やカナダとロシア極北の伝統文化、先住民族との出会いなどを楽しめます。
- 北極の氷海を力強く砕氷しながら突き進むさまを搭載のヘリコプターで上空から見学や遊覧飛行を行います。

●旅行開始日～終了日・期間・利用客船

旅行開始日～終了日	期間	利用客船
2016年9月6日(火)～9月23日(金)	18日間	カピタン・フレブニコフ

- 集合地/解散地：オタワ/アンカレッジ
- 食事条件：朝食18回、昼食15回、夕食16回
- 利用ホテル：オタワ/ウエスティン・オタワ
アンカレッジ/ヒルトン・アンカレッジ

●クルーズ料金(大人/お一人様) ※単位：米ドル(US\$)

カピタン・フレブニコフ	集合地/オタワ 解散地/アンカレッジ
旅行開始日	9月6日(火)
旅行終了日	9月23日(金)
期間	18日間
客室タイプ	
トリプル(3人部屋)	20,695
ツイン	27,795
スイート	31,595
コーナー・スイート	35,495
トランスファー・パッケージ	2,650
アドベンチャー・オプション	ヘリコプター遊覧、ハイキング

※トランスファー・パッケージは、クルーズ料金に含まれておりません。別途お支払頂きます。
※相部屋:トリプル、ツインの客室タイプに限り同一料金で相部屋の予約を承ります。
※トリプル客室のベッドは、2段ベッドとソファベッドです。

■トランスファー・パッケージ(US\$ 2,650)には以下のものが含まれています。

- (1)1日目、オタワでの宿泊ホテル(朝食付)
- (2)2日目、「オタワのホテルから空港まで」及び「レゾリュート空港から港まで」の送迎
- (3)18日目、「アナディリ港から空港まで」の送迎
- (4)17日目「アンカレッジ空港からホテルまで」の送迎
- (5)17日目、アンカレッジでの宿泊ホテル(朝食付)
- (6)「オタワからレゾリュートまで」及び「アナディリからアンカレッジまで」の航空代金

北米大陸の北に接する多島海の間を行く北西航路は大西洋から太平洋に至る歴史的な水路で、何世紀にもわたる人々の希望と野望を表しています。大西洋から北西航路に至るにはグリーンランドとハフィン島の間を常に動いている、最高90mもの高さになる冰山から万個も浮かぶ氷海を通過しなければなりません。



スケジュール

日次	日程	食事		宿泊
		朝	夕	
1 9/6(火)	午後 オタワに到着後、 クオーク社指定のホテルに宿泊 (注)午後6時から出発前オリエンテーション			オタワ泊
2 9/7(水)	午前 午後 空路、チャーター機でレゾリュートへ 着後、大型砕氷船「カピタン・フレブニコフ」に乗船 レゾリュート出港	H	O	船中泊
3 9/8(木)	終日			船中泊
4 9/9(金)	終日			船中泊
5 9/10(土)	終日			船中泊
6 9/11(日)	終日			船中泊
7 9/12(月)	終日			船中泊
8 9/13(火)	終日			船中泊
9 9/14(水)	終日			船中泊
10 9/15(木)	終日			船中泊
11 9/16(金)	終日			船中泊
12 9/17(土)	終日			船中泊
13 9/18(日)	終日			船中泊
14 9/19(月)	終日			船中泊
15 9/20(火)	終日			船中泊
16 9/21(水)	終日			船中泊
17 9/22(木)	終日			船中泊
18 9/23(金)	朝 午前 午後 午前 アナディリ入港/下船 空路、チャーター機でアンカレッジへ (国際日付変更線通過) アンカレッジ着後、 クオーク社指定のホテルに宿泊 アンカレッジのホテルにて朝食後、解散			機中泊 アンカレッジ泊

(備考)食事欄：「H=ホテルでの食事、O=船内食」を表します。



●詳細日程

第1日目 オタワに到着
オタワ到着後、クオーク社指定のホテルに宿泊。
(注)午後6時から出発前オリエンテーションを
予定しています。時間に間に合うようホテルにご
到着ください。 オタワ泊

第2日目 オタワ発レゾリュート着/乗船
午前、オタワからレゾリュートへ向かうチャ
ーター機からは、眼下に広がる景色が針葉樹林帯
からツンドラへ、そして極地氷に変わる様を
ご覧いただけます。午後、北極圏のレゾリュート
到着後、カピタン・フレブニコフに乗船。
夕刻、北極旅行&クルーズに出港します。 船中泊

第3日目 ラドストック湾とピーチー島観光
ラドストック湾の考古学的遺跡は、ホッキョクグマ
の観測に使われるキャスウェルタワーのすぐ
そばにあります。また、ここには北極でも有数の
チューレー遺跡があり、先イヌイットの人々が
どう生きていたのかをよく知る事が出来ます。
デボン島の西岸に繋がるピーチー島の海岸に
並ぶ3つの墓標は、ジョン・フランクリン探検隊
の北西航路探索の探検中に失われた多くの命
の故郷です。ピーチー島到着前に、フランクリン
探検隊についての北極講座を行います。 船中泊

第4日目 プリンス・レオポルド島の鳥類保護区と
マクルーア海峡観光
プリンス・レオポルド島は、国際自然保護連合
指定の渡り鳥保護区です。ソディアック・ポ
ートで島の周りを囲んでいる砂岩と石灰岩の
断崖に近づいて、375,000羽と言われる渡り
鳥を観察します。ハシブトウミガラス、フル
マカモメ、ミツユビカモメ、ユキホオジロ
などはほんの一部です。また、ここはホッキ
ョクグマが見られる可能性が高い場所でも
あります。 船中泊

第5~7日目 メルヴィル海峡クルーズ
氷を割りながら氷海を西へ向かう航海日には
ヘリコプターを利用して遊覧飛行を予定して
います。尚、条件が許せばプリンス・オヴ・
ウェールズ島やビクトリア島などに上陸でき
るかもしれません。 船中泊

第8日目 マーシーの滝(オーラヴィック
国立公園/バンクス島)観光
カナダ最北のオーラヴィック国立公園は、
バンクス島北部の低地12,000km²の広さを
占めています。その中にあるマーシーの滝
は北極砂漠の景観をなしています。 船中泊

第9日目 サックス・ハーバー(バンクス島)観光
ノースウエスト準州最北の集落であるサ
ックス・ハーバーに上陸を予定しています。
名前は1913年のカナダ北極探検隊が使
ったメリー・サックス号に因んだもので、
3家族がわな猟のために移入した事に始
まります。王立カナダ騎馬警察は1953
年にここに分隊基地を設立し、ジャコウ
ウシやカリブー、ホッキョクグマなどの
猟をする伝統的な暮らしをしていま
した。 船中泊

第10日目 スモーキング・ヒルズ観光
北西航路のカナダ部分の西端が今日の
中心となります。ボーフォート海に近
く、アムンセン湾の入り口近くにある
スモーキング・ヒルズは、素晴らしい眺
めです。膨大な褐炭鉱層があり、浸食
などで地表の空気に触れると発火する
のです。丘は何世紀にもわたって煙を
出しています。 船中泊

第11日目 マッケンジー・デルタと
フランクリン湾観光
マッケンジー・デルタではエクスペ
ディション・スタッフ、ハクガン、コク
ガン、コハクチョウ、シロイルカなど
を探します。ボーフォート海への河
口近くでは多数の支流がデルタを形
成しています。マッケンジー河が7,000
年もの間に運んだ堆積物で出来たこの
広大なデルタには多彩なワイルドライ
フが集まっています。 船中泊

第12日目 ハーシェル島観光
海と大陸の間にある特異な島、ハー
シェル島を探検します。この極地乾燥
気候は、特徴のある北極動植物とし
て海の生き物の棲家となっています。
ハジロウミバトの西北極最大の営巣
地もその一つです。1,000年以上前
にはハーシェル島は現在のイヌイット
の祖先であるチューレー人 船中泊

達が住んでいた場所です。 船中泊

第13日目 ボーフォート海クルーズ
ボーフォート海を西へ向けて航行する
際、海の哺乳類や空の海鳥の観察をし
ます。流氷に遭遇した場合には、本船
に搭載のヘリコプターでフレブニコフ
が氷海を航行する様子を上空からカ
メラに収める事もできます。 船中泊

第14・15日目 ポイント・パロー通過、
北極圏から南へ航海、
国際日付変更線通過
アラスカの最北端、ポイント・パロー
を通過し、ボーフォート海からチュク
チ海に入る予定です。ポイント・パ
ロー沖合はホッキョククジラの回遊
路です。チュクチ沿岸に向かう途中、
国際日付変更線を通りますので、日
付が1日進みます。 船中泊

第16・17日目 チュクチ半島(ロシア)観光
ロシアのプロヴィデニヤ港で入国手
続きを済ませ、セイウチの牙彫刻で
知られるウエレン村で歓迎を受けま
す。パフィン島では、ソディアック・
ポートで、2種類のツノメドリを
観察。イティグラン島では、たく
さんのクジラのあばら骨をツンド
ラに突き刺したものが残っていて、
クジラ骨街道と名がついています。
今日最後の訪問は、ノヴォイェ・
チャプリノで、地元の人々が伝統
的な民族衣装を着て歓迎してくれ
ます。 船中泊

第18日目 アナディリ入港/下船/発
アナディリでカピタン・フレブニコフ
に別れを告げて下船します。午前、
チャーター機にてアナディリ空港
からアンカレッジ空港に向かいま
す。 機中泊

第17日目 (国際日付変更線通過)→
アンカレッジ着
飛行中、国際日付変更線を東側に
通過しますので、アンカレッジには、
9月22日の午後には到着します。
北極旅行&クルーズのラストナイト
をお楽しみください。 アンカレッジ泊

第18日目 アンカレッジで解散
ホテルにて朝食後、解散となります。